

第13回 高エネ研メカ・ワークショッププログラム(2012年4月6日)

(講演時間は質疑応答の5分を含む)

時間		会場	
開始	終了	3号館1Fセミナーホール	3号館1F会議室(ポスター講演)
9:30	9:40	開会の挨拶, 事務連絡 山中 将(KEK)	
9:40	10:05	「平成23年度機械工学センターの活動報告」 山中 将(KEK)	
【座長】江並 和宏			
10:05	10:30	「結晶格子コンパレータのための回転機構の設計と製造」 高富 俊和(KEK)	
10:30	10:45	コーヒープレイク	無酸素銅精密切削における単結晶ダイヤモンド工具損耗 —顕微FT-IRによる内部欠陥分析と欠陥が工具損耗に及ぼす影響— 安藤 寛(岡山理科大学) P01
10:45	11:10	「ERL主加速部クライオモジュールの開発」 梅森 健成(KEK)	純ニオブ板材の切削基本特性 山田 正大(岡山理科大学) P02
11:10	11:35	「電子ビーム溶接の概要と加工事例の紹介」 進藤 稔(東成エレクトロビーム)	重力波望遠鏡用光学素子の超精密研磨技術の研究 —単結晶 Al_2O_3 (サファイヤ)の研磨速度の結晶方位依存性の検討— 岡田 睦(中部大学) P03
11:35	12:00	「多点法を用いた加速器の高精度アライメント方法の検討」 久米 達哉(KEK)	脆性材料製非球面レンズの研削加工 籠橋 勇介(中部大学) P04
12:00	13:00	昼休み(60分間)	脆性材料製非球面レンズの均等研磨加工 加藤 大祐(中部大学) P05
13:00	14:00	ポスターセッション(60分間) 【ポスター講演の会場は3号館1F会議室です】 ※ポスター講演の方は、 この時間ポスターの近くでご説明ください。 ポスターは、この時間以前に、 休み時間等を利用してご掲示ください。 また、この時間以降に、 休み時間等を利用しておはずし下さい。	K-プロジェクト(宮城)による加速管製造の取り組み 鈴木 光信(K-プロジェクト) P06 超伝導空洞製造技術開発のための電子ビーム溶接基礎試験(3) 安島 泰雄(KEK) P07 シームレス空洞の製作 井上 均(KEK) P08 科学技術分野における技術伝承について:新大学システムの提案 上野 健治(KEK) P09
14:00	14:10	移動	ERL Main Linac用チューナの特性試験 江並 和宏(KEK) P10
【座長】山中 将			
14:10	14:50	【特別講演】「超」に挑戦する技術開発」 上野 健治(KEK)	LCGT(KAGRA)用クライオスタットの設計 小池 重明(KEK) P11
14:50	15:15	「ハイレシプロ研削に関する研究」 吉原信人(岩手大学)	初期宇宙の痕跡を観る 鈴木 純一(KEK) P12
15:15	15:40	「ラインレーザを用いた超伝導加速空洞の非接高速触形状計測法の開発」 江並 和宏(KEK)	Super KEKB用 超伝導磁石のエンドスペーサ製作について 東 憲男(KEK) P13
15:40	15:55	コーヒープレイク	
15:55	16:20	「SuperKEKB用のRF電子銃の開発及び近年の機械工学への期待」 吉田 光宏(KEK)	
16:20	16:45	「タンパク質結晶構造解析を支援するロボットの開発」 平木 雅彦(KEK)	
16:45	16:50	閉会の挨拶 山中 将(KEK)	

12:30~13:30 見学ツアー(機械工学センター、空洞製造技術開発施設(CFF)) 参加ご希望の方は、12:30に受付にお集まりください。